



秋田市立豊岩中学校

校訓 切磋琢磨

校報 豊中だより

未来を拓く ～ 自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成 ～

令和3年度

第5号

9月吉日発行



D r e a m ～ 一人一人の色彩～ 豊中祭！！

校長 渡辺 政文

9月4日（土）本校生徒会が主体となって行う最大の学校行事である豊中祭が行われました。今年度の生徒会スローガンである学校祭のテーマは、「Dream～1人1人の色彩～」ですが、まさにそのテーマの通り生徒たちは年度初めから様々な自分たちのDream（夢や希望）の実現に向けて挑戦してきました。学校祭の、豊中朝市で保護者、地域の皆様にお配りした野菜は、全て生徒が手塩にかけて育てたものです。（スイカ、キュウリ、なす、オクラ、ニンジン、枝豆、トウモロコシ、トマト、バジル、ゴーヤetc）

ことの始まりは、年度初めの4月30日に行われた生徒総会で、生徒会長が、全世界的な取組であるSDGsの主な活動の一環として「豊中ブランドの野菜を育てたい」との夢を語ったことでした。全校生徒が、種や苗を植え、草取り等の作物の世話を夏休みも毎日欠かさずことなく続けることによって、実った野菜です。野菜の実りそのものが、生徒1人1人の夢の実現となりました。



（↑ 写真は、トマトの収穫と学校祭当日の豊中朝市から）

また、生徒が自分たちで作成したシナリオで全員が演じる創作劇「男鹿のなまはげ」や生徒会執行部発案の生徒1人1人の将来の夢をモチーフにした「黑板アート」の制作も子どもたちの夢や願いの実現に向けた挑戦でした。この「黑板アート」は近隣の秋田公立美術大学附属高等学校の1年生の皆さんとのコラボレーションにより実現した夢です。また、黑板アートへの取組は、9月6日（月）の秋田魁新報に掲載されました。



（↑ 写真は生徒作成のシナリオによる創作劇「男鹿のなまはげ」と「黑板アート」から）

当日は、この他にも、生徒が主体的・協働的に日々の学習に励み、学んだ成果である学習展示や吹奏楽部発表、合唱、英語弁論、アトラクション等たくさんの発表を全校生徒が一丸となって行い

大成功を収めることができました。

このような学校祭の成功は、地域、保護者の皆様の日頃からのご理解・ご協力の賜と心より感謝申し上げます。本校の閉校まで2年を切りましたが、これからも様々な面でのご協力とご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



(↑写真は、学校祭企画部門 「何でも出しもの大会」から)

吹奏楽部 3年生引退コンサート

9月18日(土)に吹奏楽部の3年生引退コンサートが開催されました。

吹奏楽部全体をリードしてくれた3年生のために今まで指導して下さった松岡茂美先生と秋田ムジークシュヴェルマーブラスの皆さんも駆けつけてくださり、コンサートを大いに盛り上げて下さいました。会場は、素晴らしい演奏で感動の渦に巻き込まれました。ご来場いただきましたご来賓、地域、保護者の皆様に心より、感謝申し上げます。



(↑写真は引退する3年生の演奏場面から)

豊中ヒストリー

閉校を迎える豊岩中学校の歴史を写真や記録で振り返ります。

左の写真は、戦後間もない昭和22年中学校創立当時の第1期生の写真です。豊岩村立豊岩中学校として開校しました。開校当時の全校生徒数は、男子103名、女子89名で計192名でした。修学旅行は、まだありませんでしたが、汽車に乗って現在のかほ市にある小砂川海岸へ遠足に行ったそうです。その当時道路では、まだ馬車が走っていたそうです。



10月の主な行事予定

10月

- 1日(金) 第1回閉校実行委員会
- 2日(土) 秋田市秋季中学校陸上大会～3日
- 7日(木) 3年実力テスト
- 8日(金) 前学期終業式
- 9日(土) 秋季休業開始～11日(月)
- 12日(火) 後学期始業式、任命式
- 15日(金) 基礎学力調査

- 18日(月) 特別授業 日本画教室
- 19日(火) 学級討議
- 20日(水) 2年アルヴェ理科学習
- 21日(木) 地域企業ガイダンス
- 25日(月) 校外学習(2年生)
- 27日(水) 中学生サミット
- 28日(木) 薬物乱用防止教室
- 29日(金) 進路PTA・脊柱側湾検査

